

主要事業の決定（議会提案）状況

（一般会計）

●・・・新規事業

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定（議会提案）における論点、意見等
教育費				
学校適応指導教室事業	千円 3,754	生涯学習センターと旧ポリテクセンター内に学校適応指導教室「せいら」を開設し、学習や体験活動を通して不登校児童生徒の学校復帰を支援する。	千円 実施 3,664	旅費を精査し減額
スクールカウンセラー事業	2,990	教育相談の専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを小学校に配置し、不登校やいじめなど子どもや保護者が抱える悩みについて、適切なカウンセリングを実施する。 ・負担割合 県1/3 市2/3	実施	特になし
学力向上対策推進事業	1,400	小中学校の児童生徒を対象に到達度テスト（CRT）や市独自の漢字検定、中学1年生を対象とした新入生共通テストを実施し、実態の把握・分析、指導方法の改善を行い、今後のきめこまやかな指導の充実を図る。	実施	特になし
特別支援児童生徒サポート事業	9,709	小中学校において学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体不自由等の特別な支援を必要とする児童生徒に対し臨時雇職員を配置し、学習・生活支援を行い自立を支援する。 ・臨時雇職員 10名	実施	特になし

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
フッ素洗口推進事業	千円 113	歯質の強化に有効とされているフッ素を、乳歯及び永久歯が生える時期に応用するため、幼稚園、小学校においてフッ素による口内洗浄を実施する。	千円 実施	特になし
特色ある学校創造事業	2,700	教育活動に関する予算の使途について学校長の裁量の幅を広げることにより、創意工夫を生かした教育活動を行い、学校の自主性、自律性を向上させ、特色ある学校づくりを推進する。 ・委託先 小中学校校長会	休止	骨格予算のため
へき地校区高等学校生徒通学費助成事業	2,631	へき地校区から県内の高校へ通学する生徒について、保護者の経済的負担を軽減するため、通学費の補助を行う。 ・対象校区 波多津東小、滝野小、山代西小 ・負担割合 県1/2 市1/2	休止	骨格予算のため
きらきら伊万里っ子育成事業	400	児童・生徒の豊かな心の育成及び自己実現の基礎となる学力の向上をめざすため、指導資料を作成する。 ・委託先 小中学校校長会 ・委託内容 児童生徒にふさわしい童謡の調査研究と童謡集を作成する。	休止	骨格予算のため
外国青年招致事業	7,652	市内の小中学校へ外国人等英語指導助手(ALT)を派遣し、英語教育や授業の補助を行い、子どもたちに「生の英語」に触れ合う機会や外国文化に触れる機会を設ける。 ・小中学校ALT 3名	実施 7,288	内容を精査し減額

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
小学校耐震化事業	千円 5,660	平成18年度に実施した耐震化優先度調査に基づき、耐震診断を行う。 ・補助率 国1/3以内 ・対象校 二里小、伊万里小、波多津小、松浦小	千円 休止	骨格予算のため
小中学校遠距離児童生徒通学費助成事業	22,650	遠距離通学の児童生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運行や保護者の通学費に対する負担軽減を図るための助成を行う。 ・スクールバス 黒川小学校、青嶺中学校 ・通学用タクシー 南波多小学校、東陵中学校 ・通学費補助 小学校4km以上 中学校6km以上	実施 19,181	委託料等を精査し減額
小中学校特別支援教育就学奨励費助成事業	1,979	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の負担を軽減するため、就学費の助成を行う。 ・対象 給食費、修学旅行費、学用品費など ・負担割合 国1/2 市1/2	実施 990	骨格予算のため一学期分を計上
小中学校要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	42,945	経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、児童生徒が学校生活を円滑に送る事ができるように、学用品費や給食費等の就学援助を行う。 ・補助率 国1/2(要保護のみ)	実施	特になし

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
中学校建設事業 (国見中学校校舎改築工事)	千円 634,405	老朽化の著しい国見中学校について、平成21年度から2カ年の継続費を設定し、校舎の建設を行う。 ・校舎改築事業費 995,078千円(2カ年分) ・平成22年度事業費 工事費 483,109千円 監理委託費 3,741千円 備品購入費 16,000千円 その他 10,988千円	千円 実施 513,838	骨格予算のため、継続費及び備品購入費のみ計上。武道場等については、精査を行うため計上していない。
青少年相談・補導活動事業	1,780	いじめ・不登校・非行など問題行動が増加するなかで、子どもや家庭がかかえる悩み等を相談できる体制・環境を確立し、問題の早期解決に努める。	実施 1,772	消耗品を精査し減額
放課後子ども教室推進事業	1,146	安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の人たちの参画を得て、子どもたちと共にさまざまな学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進する。 ・実施公民館(7館) 伊万里、大坪、立花、大川内、牧島、黒川、山代 ・対象 主に小学生 ・負担割合 県2/3 市1/3	実施 1,080	事業内容を精査し減額

事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
公民館管理運営事業	千円 81,269	各町公民館の運営及び維持管理を行う。 ※日直業務の見直し 平成21年度の松浦、東山代、山代公民館に引き続き、伊万里、大坪、立花、黒川公民館の日直を全面的に廃止する。	千円 実施 80,984	内容を精査し減額
伊万里塾推進事業	723	地域の歴史、文化、風土、自然等の特性を活かした地域づくりを推進するため、地域の特性や課題等を踏まえた生涯学習を各種団体と連携しながら、各町公民館を拠点に独自の講座等を開催する。	実施 700	内容を精査し減額
ブックスタート事業	327	生後3か月を迎えた赤ちゃんとその保護者に対して、3か月児健診時に絵本を配布するとともに、ボランティアと協働で読み聞かせを行う。	実施	特になし
ウォーキング大会開催事業	400	誰もが気軽に参加できる「歩きたくなる街伊万里ウォーク」を開催し、市民の健康づくりを推進するとともに、全国のウォーキングファンへ呼びかけることにより、伊万里を広くPRする。	実施	特になし
学校給食センターPFI事業	161,793	PFI手法により整備を行った新学校給食センターの建設経費等を、平成18年度から平成33年度までの16年払いで支払う。	実施	特になし